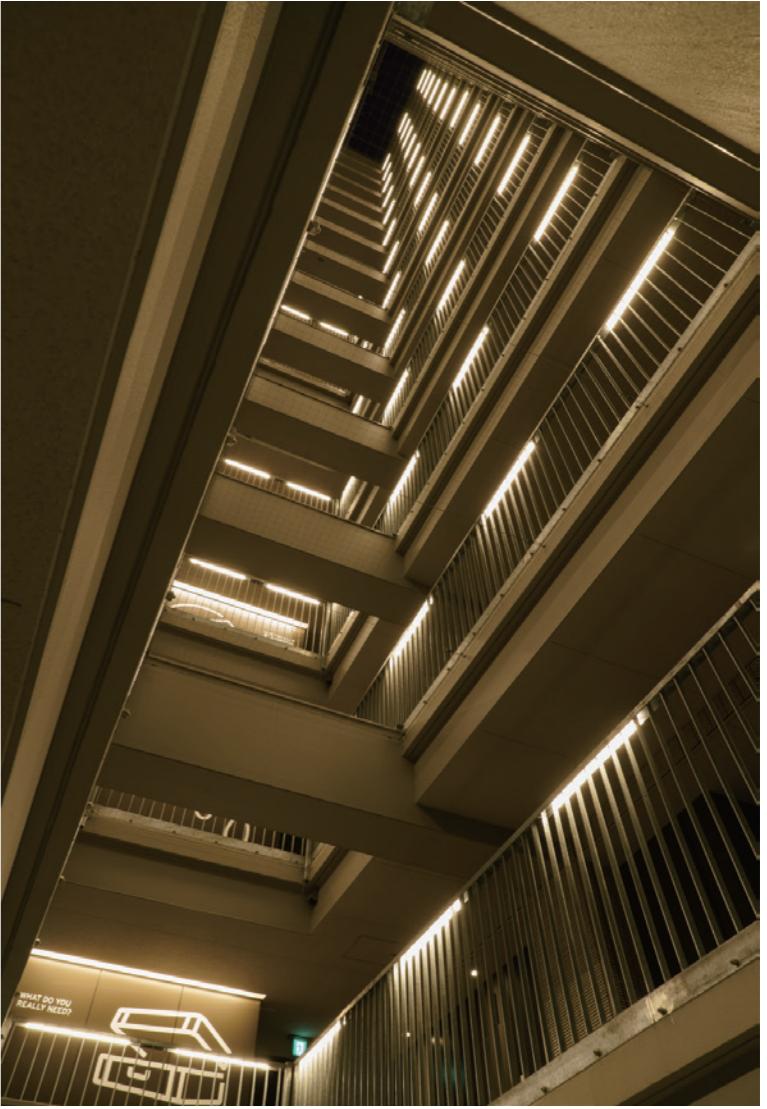




矢絣文様が浮かび上がる正面ファサード夜景



正面ファサード全景（夜景）



手摺に仕込まれた照明により強調された吹抜け空間



地域に開いたホテルエントランス廻り



各階異なる旅に関する言葉をグラフィック表現した吹抜け正面

THE TOURIST HOTEL & cafe

竣工年: 2020
所在地: 東京都港区西麻布 4-22-15
用途: ホテル
敷地面積: 757.00 m²
建築面積: 343.82 m²
延床面積: 3,957.12 m²
構造: S造
規模: 地上 14 階

本施設は増加するインバウンドを対象に計画されたコンパクトホテルである。客室は数名でのグループでの宿泊を可能とするために、コネクティングルームを主体に構成している。中央の吹抜けは外部空間で外廊下から各客室に入る構成としている。夜間は吹抜けの手摺に仕込まれた照明により、真中を貫く吹抜けを強調している。アルミの折板パネルは立体的なデザインでライティングによる陰影が日本の伝統文様である矢絣文様を想起させる。現代的な素材を使った伝統デザインの再表現を意図したものである。ホテルが地域と孤立したものとならないよう、テラスや水盤を介して内外を連続させ周辺地域の人たちも親しまれるホテルとなることを願っている。

グラフィックデザイン: マルヤマデザイン
照明デザイン: ICE 都市環境照明研究所